

---

---

# 日本経済展望

2022年3月

 株式会社 **日本総合研究所**

調査部 マクロ経済研究センター

<https://www.jri.co.jp/report/medium/japan/>

---

---

## 目次

- ◆現状 . . . . . p. 1
- ◆景気分析 . . . . . p. 3
- ◆トピック . . . . . p. 7
- ◆見通し . . . . . p. 8
- ◆内外市場データ . . . . . p. 10

### 調査部 マクロ経済研究センター（国内経済グループ）

総括	村瀬 拓人	（ Tel: 080-4345-2502 Mail: murase.takuto@jri.co.jp ）
現状分析	野間 達哉	
家計部門	小方 尚子	
外需	内村 佳奈子	
金融	小澤 智彦	
トピック	小澤 智彦	

- ◆本資料は2022年3月3日時点で利用可能な情報をもとに作成しています。
- ◆日本総研・調査部の「経済・政策情報メールマガジン」は下記urlから登録できます（右側QRコードからもアクセスできます）。  
新着レポートの概要のほか、最新の経済指標・イベントなどに対するコメントや研究員のコラムなどを随時お届け致します。  
<https://www.jri.co.jp/company/business/research/mailmagazine/form/>

本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがあります。本資料の情報に基づき起因してご閲覧者様及び第三者に損害が発生したとしても執筆者、執筆にあたっての取材先及び弊社は一切責任を負わないものとします。

経済・政策情報メール  
マガジン配信中！



Twitterアカウントも  
開設しました！

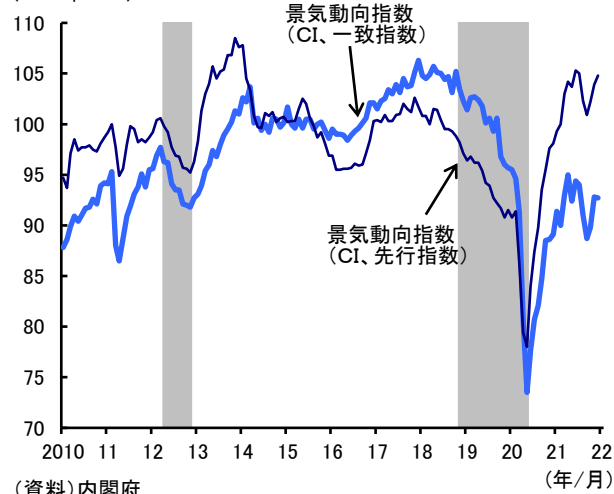


# 概況：景気は年明け後やや下振れ

## 景気

景気動向指数は一致指数が横ばい、先行指数は上昇

(2015年=100)

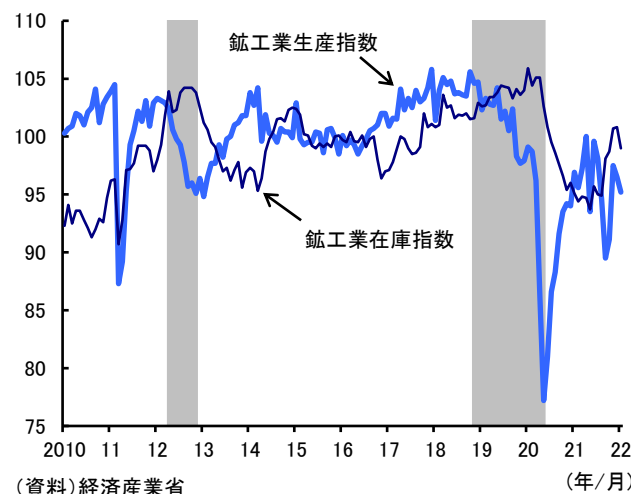


(資料)内閣府

## 企業

鉱工業生産指数は自動車工業や鉄鋼・非鉄金属工業を中心に低下

(2015年=100)

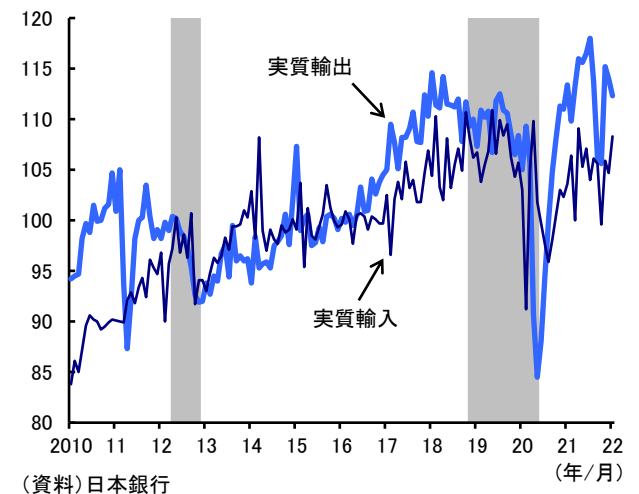


(資料)経済産業省

## 外需

輸出は米国やアジア向けが減少  
輸入は持ち直しの動き

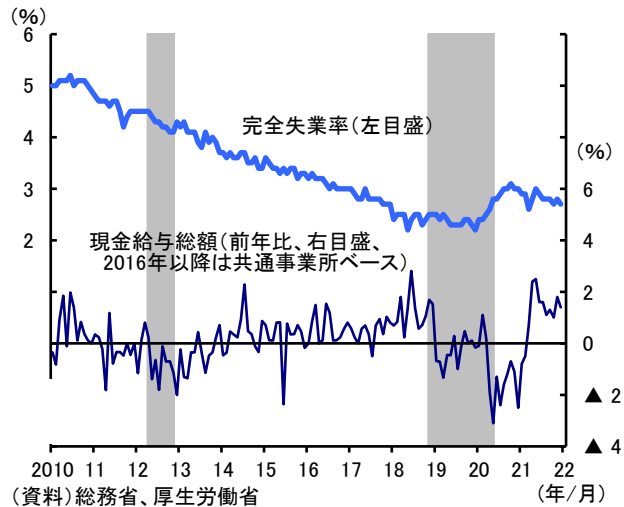
(2015年=100)



(資料)日本銀行

## 雇用所得

失業率は2%台後半で推移  
名目賃金は所定外給与を中心に増加

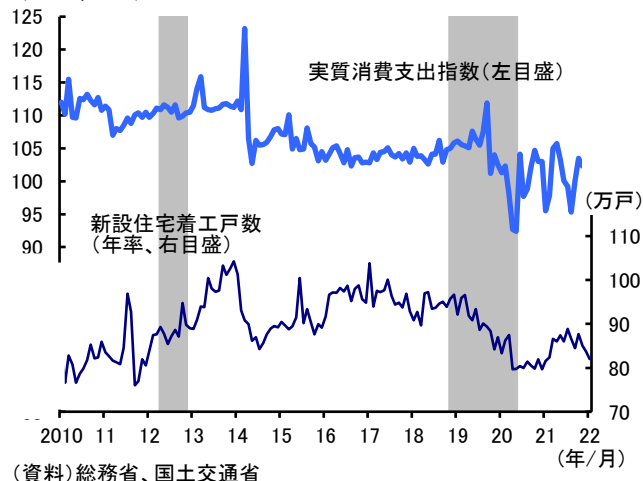


(資料)総務省、厚生労働省

## 家計

実質消費は一進一退の動き  
住宅着工は弱含み

(2020年=100)

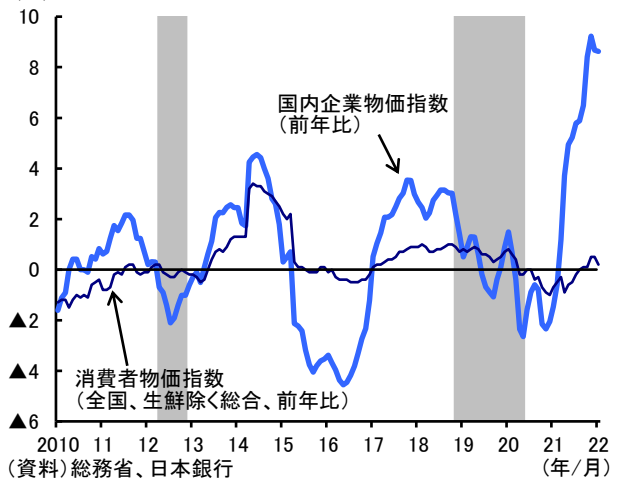


(資料)総務省、国土交通省

## 物価

企業物価は石油製品を中心に高い伸び  
消費者物価は前年比プラスに転化

(%)



(資料)総務省、日本銀行

# 生産・輸出は年明け後に下振れ、個人消費は一進一退

## ◆10～12月期はプラス成長

昨年10～12月期の実質GDP（1次速報）は前期比年率+5.4%と、2四半期ぶりのプラス成長。昨年末にかけて、景気が持ち直していたことを確認する内容。内訳をみると、個人消費が、緊急事態宣言の解除に伴うサービス消費の回復を背景に、同+11.2%と大幅に増加。

## ◆生産・輸出は下振れ

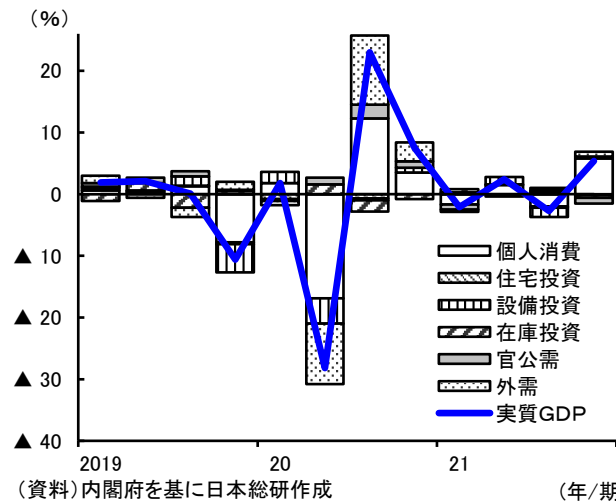
1月の鉱工業生産指数は前月比▲1.3%と2ヵ月連続の低下。生産活動の低迷を受け、輸出数量指数も2ヵ月連続で低下。業種別にみると、オミクロン株の感染者の増加を受けた工場の稼働停止を背景に、輸送機械の生産・輸出が大きく下振れ。

もともと、足元では、生産活動への悪影響は徐々に緩和。2、3月の生産計画は、1月対比増産を予想。計画が下方修正される可能性は残るものの、生産・輸出は先行き改善の方向。

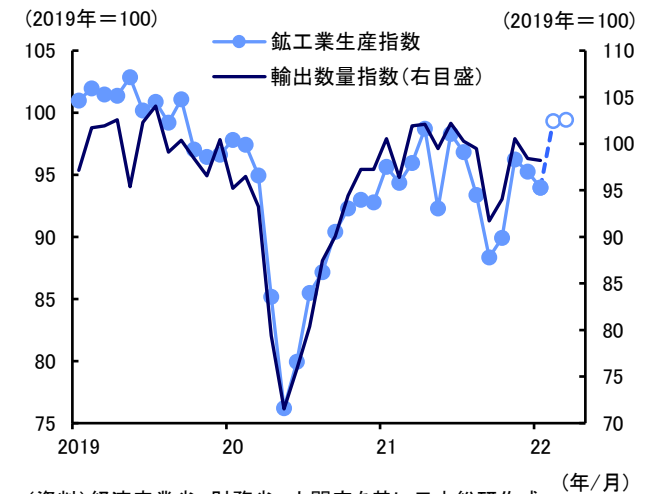
## ◆個人消費は一進一退

昨年12月の実質消費活動指数（旅行収支調整済）は前月から横ばいと、回復の動きが一服。さらに、年明け以降は、オミクロン株の流行を受け、サービス関連を中心に消費活動が低迷。1、2月の消費者態度指数は2ヵ月連続で低下。

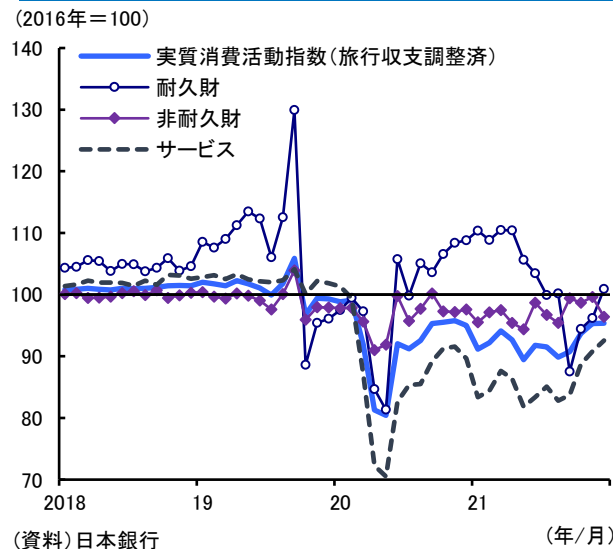
実質GDP成長率（前期比年率）



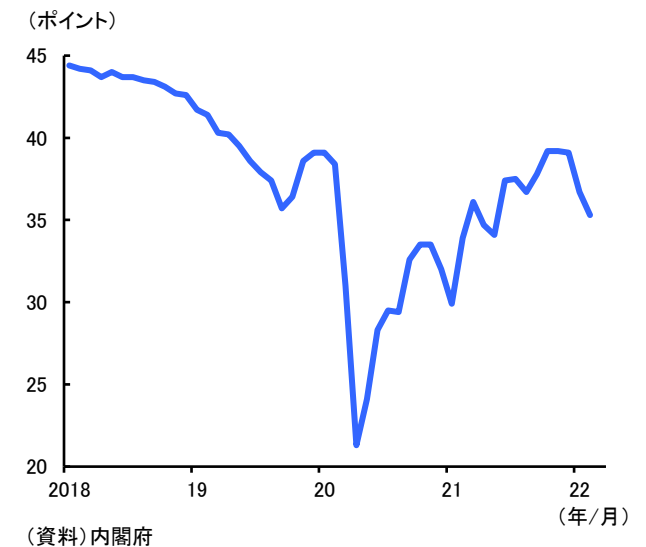
鉱工業生産と輸出数量（季調値）



実質消費活動指数（季調値）



消費者態度指数（季調値）



# 財輸出は減少、インバウンド需要はほぼゼロ

## ◆輸送機械が再び減少

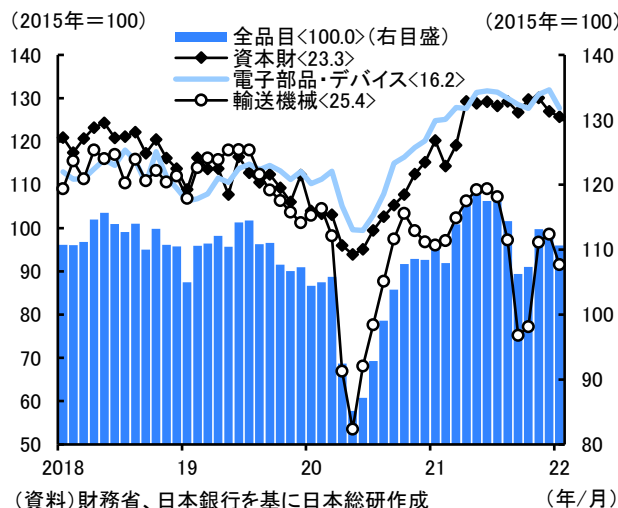
1月の財輸出は前月比▲2.1%減少。品別に見ると、オミクロン株の感染者や濃厚接触者の自宅待機に伴う国内自動車メーカーの減産を背景に、輸送機械が再び減少。

先行きを展望すると、足元でオミクロン株の流行は各国でピークアウトの兆しが出てきており、今後は、消費機会の増加や現地企業の設備投資マインドの改善に支えられ、電子部品・デバイスや資本財への需要が増加する見通し。さらに、国内でも、オミクロン株の流行による生産活動への悪影響が徐々に緩和しており、輸送機械の輸出も再び増加に転じる見込み。なお、ロシア経済はウクライナ侵攻への制裁の影響で大幅な悪化が見込まれるものの、輸出に占めるロシア向けのシェアは1%と小さいため、マクロで見れば直接的な悪影響は限定的にとどまる見通し。

## ◆インバウンド需要はほぼゼロ

1月の訪日外客数は2019年対比▲99.5%と大幅な減少が持続。政府は、外国人の新規入国を原則禁止とした水際対策を、3月から段階的に緩和し、観光を除く外国人の新規受け入れを再開。ビジネス目的などの短期滞在者と、留学生や技能実習生は入国が可能に。もっとも、観光客の入国規制の緩和には時間を要するとみられることから、当面、インバウンド需要はほぼゼロの状況が続く見通し。

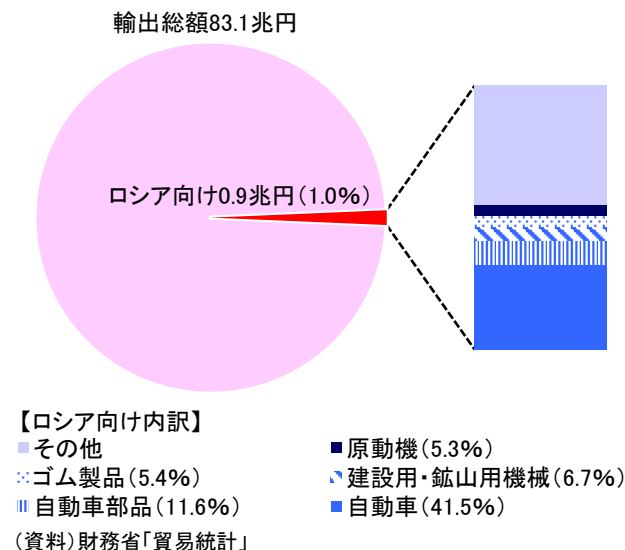
品目別実質財輸出(季調値)



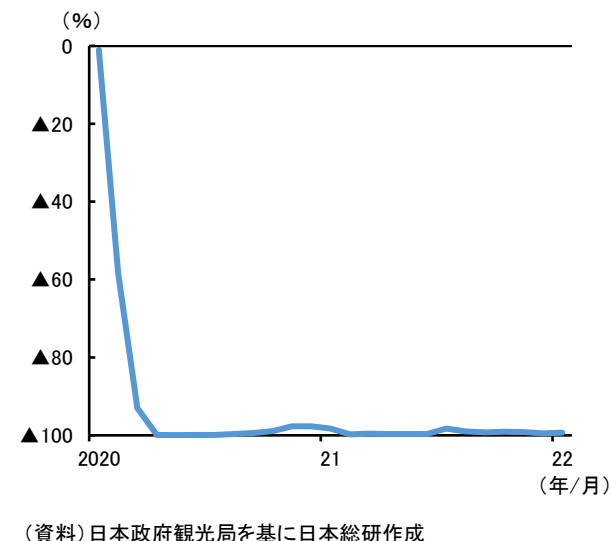
輸送機械の生産指数(季調値)



ロシアへの輸出(2021年)



訪日外客数(2019年対比)



# 企業収益は下振れ、設備投資は持ち直し

## ◆企業収益は昨年末にかけて増加

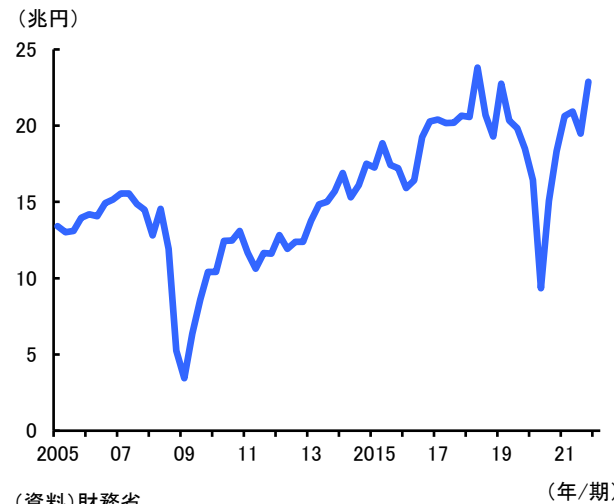
法人企業統計によると、昨年10～12月期の全産業ベースの経常利益は、前期比+17.4%と大幅な増益に。供給制約の緩和や緊急事態宣言の解除に伴い売上が同+5.1%増加したことが、利益の押し上げに寄与。

先行きを展望すると、経常利益の増益ペースは大幅に鈍化する見通し。足元では、ロシアのウクライナ侵攻などを受け、原油を中心とした一次産品価格への上昇圧力が強まっており、価格転嫁が容易ではない製造業の加工業種を中心に、収益圧迫要因に。さらに、非製造業では、オミクロン株の流行を背景に、宿泊業や生活関連サービス業などで収益の下振れが避けられず。

## ◆設備投資は回復へ

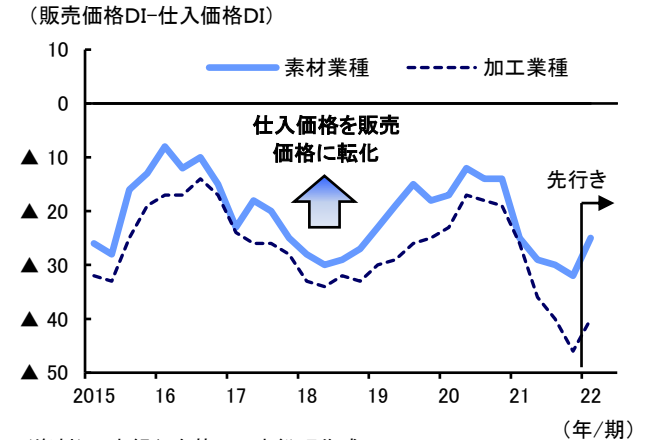
昨年10～12月期の設備投資は、製造業（前期比+3.5%）、非製造業（同+3.3%）ともに、2四半期ぶりの増加。海外経済の回復や緊急事態宣言の緩和などを受け、企業は先送りしていた投資を徐々に再開。設備投資の先行指標である機械受注と建設工事受注も増加傾向。オミクロン株流行の影響は懸念されるものの、デジタル化への対応など企業の投資意欲は強く、設備投資は総じて回復基調が続く見通し。

## 法人企業の経常利益(全産業、季調値)



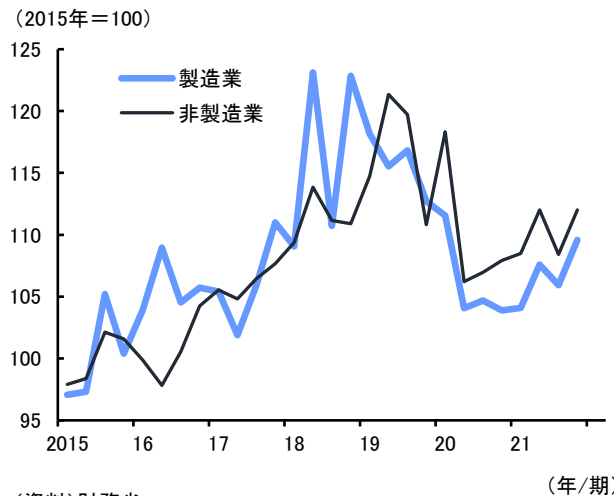
(資料)財務省  
(注)金融業、保険業を除く。

## 業種別の価格転嫁状況(製造業)



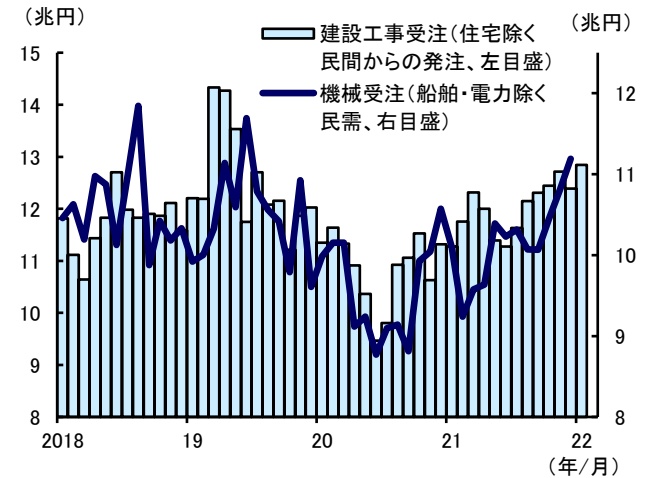
(資料)日本銀行を基に日本総研作成  
(注)素材業種は、繊維、木材・木製品、紙・パルプ、化学、石油・石炭製品、窯業・土石製品、鉄鋼、非鉄金属。加工業種はそれ以外の製造業業種。

## 法人企業の設備投資(季調値)



(資料)財務省  
(注)金融業、保険業を除く。

## 機械受注と建設工事受注



(資料)国土交通省、内閣府を基に日本総研作成  
(注)年率季調値。建設工事受注は後方3ヵ月移動平均。



# 雇用所得環境の回復は活動制限により再び後ずれ

## ◆雇用の回復は後ずれ

昨年12月の就業者数は、景気の持ち直し傾向を受けて、前月から49万人増加。もっとも失業率の改善は限定的であるほか、求職者を大きく減らすほどの求人の増加はみられないなど、雇用環境は依然として厳しさが持続。1月入り後は、オミクロン株の流行に伴うまん延防止等重点措置の適用に伴い、雇用の回復は後ずれ。

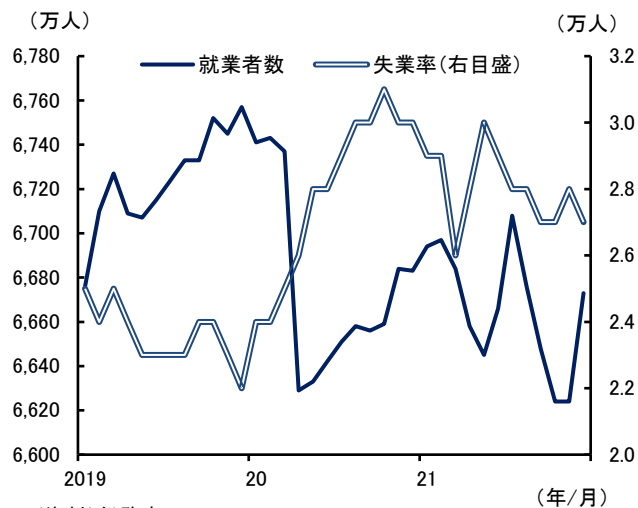
先行きを展望すると、感染者数の減少に伴い活動制限が緩和され、景気が回復軌道に戻ることで、雇用は改善に向かう見込み。ただし、新たな変異株の登場などによる感染再拡大への懸念も残るなか、雇用の改善ペースは緩やかにとどまる見通し。

## ◆非正規雇用減少が平均賃金を押し上げ

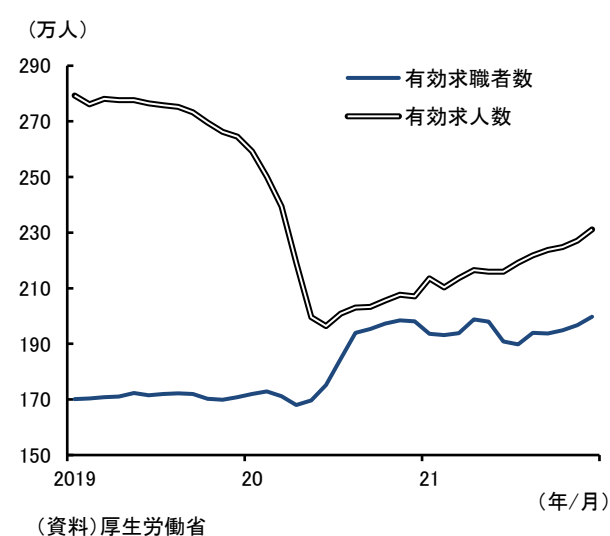
昨年12月の現金給与総額（共通事業所ベース）は前年比+1.4%と、近年としては高い伸びが続いているものの、①賃金水準の低い非正規雇用の減少、②昨年落ち込んだ賞与等の特別給与の反動増が主因であり、賃金を取り巻く環境は依然として厳しい状況。春闘賃上げ率は、昨年の1.86%を上回るものの、かろうじて2%を確保する程度にとどまる見込み。

先行きは、消費活動が徐々に正常化に向かうなか、非正規雇用が回復傾向になることで、平均賃金への下押し圧力が生じる見込み。

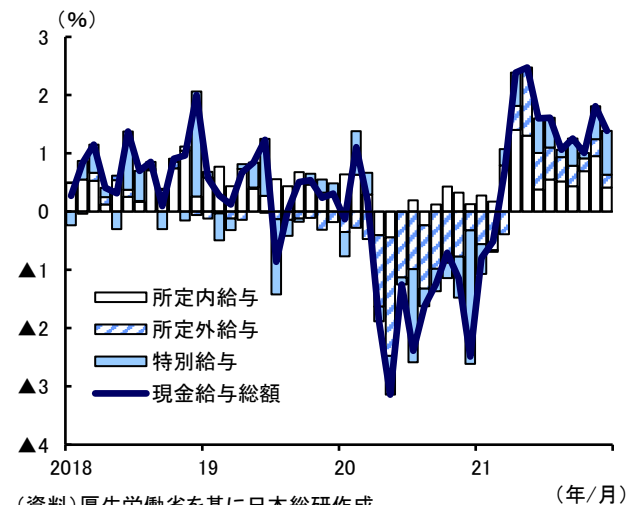
就業者数と失業率(季調値)



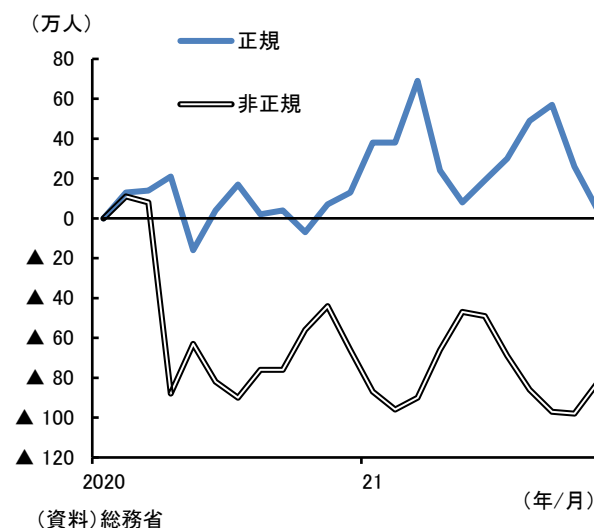
有効求人数と有効求職者数(季調値)



名目賃金の寄与度分解(前年比)



雇用形態別雇用者数(2020年1月対比)



# 感染再拡大による消費下振れは短期間にとどまると想定

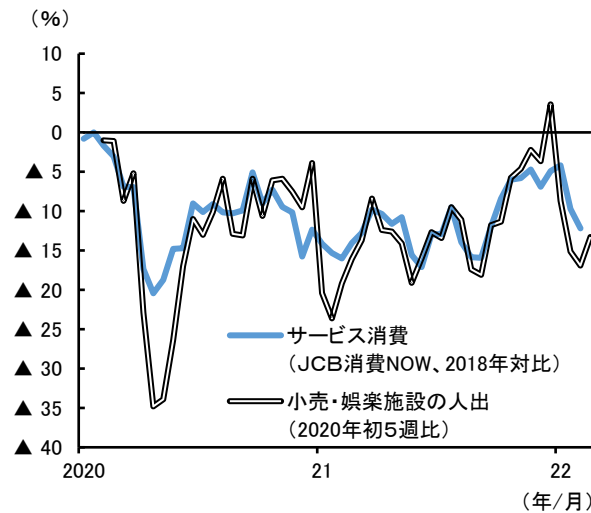
## ◆個人消費は再び弱含み

個人消費は、本年入り後のオミクロン株の感染拡大とそれに伴うまん延防止等重点措置の適用を受け下振れ。小売・娯楽施設の人出が再び大きく落ち込んだほか、サービス消費も下振れ。外食や旅行を自粛する動きに加え、自動車の減産など供給側の制約も消費下押し圧力に。さらに、1月下旬から2月にかけての北陸、北海道などにおける大雪も消費にマイナスに作用。

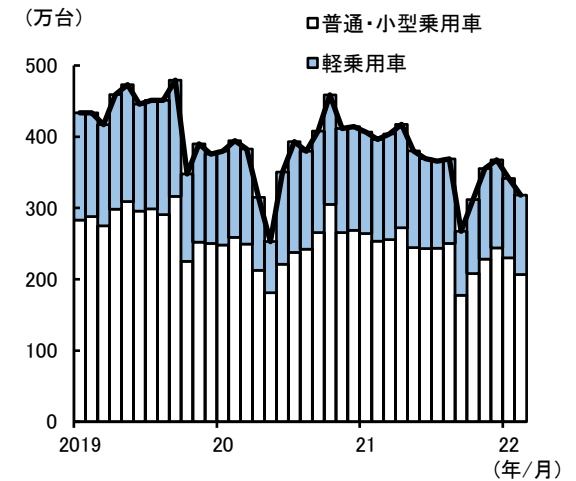
## ◆消費回復の明確化は4月以降

先行き、病床使用率が顕著に低下するまでは、活動制限が継続される見込み。その間、サービス消費の本格回復は見込み薄。新型コロナの感染状況は依然として先行き不透明感が強いものの、足元では、新規感染者数にピークアウトの兆しが出てきており、3月末までにまん延防止等重点措置の全面解除が実現すると想定。その場合、個人消費は再び回復に向かう見通し。ただし、ガソリン価格の上昇などを受け、物価先高観が高まっていることがマインドの冷え込みに作用し、コロナ禍における外食や旅行の自粛で積み上がった「コロナ貯蓄」を積極活用するような消費上振れは期待できず。さらに新型コロナの新たな変異株の登場により、自粛ムードが再燃するリスクも。

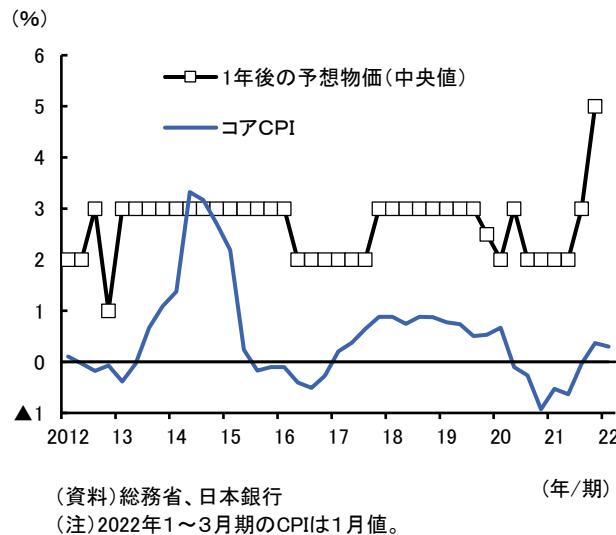
### 小売・娯楽施設の人出とサービス消費額



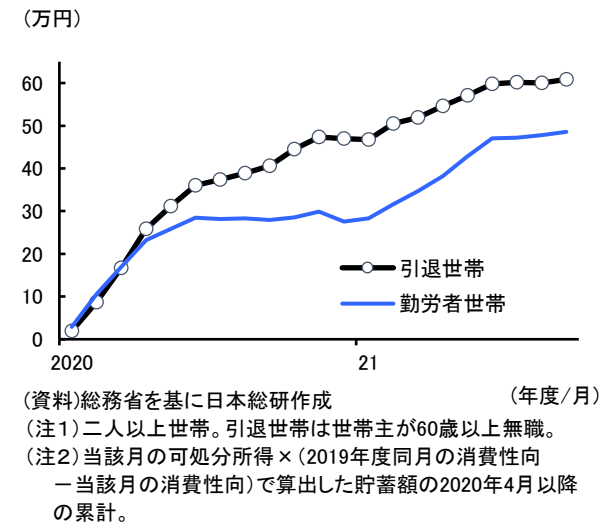
### 新車登録台数(年率季調値)



### 消費者物価と予想物価



### 世帯当たりの新型コロナ貯蓄





# トピック：市況高騰で食料品の値上げラッシュ

## ◆食料品市況が高騰

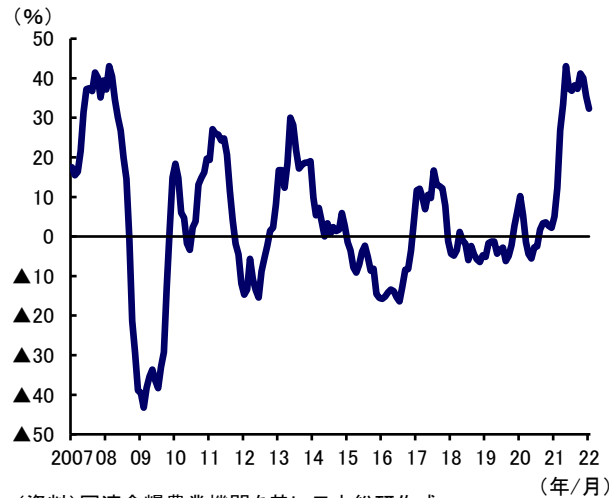
食料品市況が高騰しており、前年比ベースでは2008年以來の高い伸びに。この背景として、需給双方の要因が指摘可能。供給面では、世界的な天候不順で多くの食料が不作となったほか、新型コロナによる活動制限の影響で農業従事者が不足し生産が停滞。一方、需要面では、新型コロナ禍からの経済再開により食料需要が増加しているほか、脱炭素に向けた取り組みの一環でバイオ燃料が注目され、その原料として大豆などへの需要が拡大。

## ◆食料品の値上げが物価全体を押し上げ

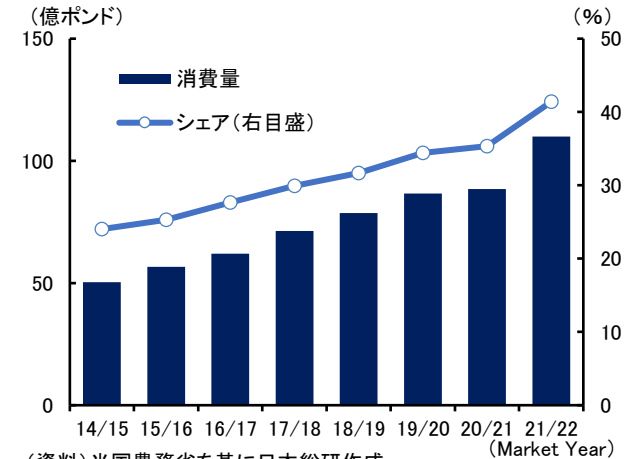
足元では、多くの食料品メーカーが、昨年来の市況高騰によるコスト増を企業努力ではカバーできないと判断し、食料品の値上げラッシュに。わが国企業は、市況高騰によるコスト増をまずは他のコスト削減で吸収しようとする動きが根強く、価格転嫁は1年程度遅れる傾向。今後、幅広い品目で値上げの動きが広がる公算大。

食料品の値上げは消費者物価を大きく押し上げる見込み。過去の変動パターンを前提とすると、春先から夏場にかけて、食料品は、コアCPIを+0.5%ポイント押し上げる計算。さらに、ウクライナ情勢の深刻化で、原油価格は1バレル110ドル台まで上昇。この水準が今後も続けば、7～9月期のコアCPIは前年比+2%まで上昇する可能性。

食料品市況(前年比)



大豆油のバイオ燃料向け消費(米国)



最近のわが国での食料品値上げ例

企業	品目	値上げ幅	時期
A社	パン	7.3%	1月
B社	パスタ	5～9%	1月
C社	ポテトチップス	7～10%または内容量の減量	1月以降順次
D社	しょうゆ	4～10%	2月
E社	ハム	5～12%	2月
F社	マヨネーズ	8.5%	3月
G社	ドレッシング	3～13%	4月
H社	カップ麺	5～12%	6月

(資料)各社Webサイトを基に日本総研作成

コアCPIの見通し(前年比)



# GDP水準がコロナ前のピークを回復するのは2022年10～12月期

## ◆1～3月期の成長率見通しを下方修正

1～3月期は、オミクロン株の流行に伴う自粛ムードの再燃を受け、サービス消費の下振れが避けられず。さらに、感染者・濃厚接触者の急増を受け製造業の生産活動を抑制していることから、景気を大きく押し上げるほどの輸出や設備投資、耐久財消費の増加を期待しにくい状況。結果として、実質GDP成長率は、前期比年率1%前後に鈍化する見通し。

4～6月期以降は、感染者数の減少に伴い活動制限が緩和されることで、サービス消費が再び増加に転じると想定。製造業の生産活動の回復も、輸出や設備投資を押し上げることで、高めのプラス成長が実現する見通し。ただし、オミクロン株の流行長期化や新たな変異株の登場により、景気回復時期の後ずれや景気が下振れするリスクは排除できず。さらに、ロシアのウクライナ侵攻を受け、一次産品価格の動向が経済活動に及ぼす影響にも注意が必要。

## ◆2021年度の成長率は+2.5%

2021年度、22年度の成長率は、それぞれ+2.5%、+3.3%と、コロナ禍からの経済活動の回復を背景に2年連続で高めのプラス成長に。2023年度は+1.3%と、経済活動が正常化することを反映し、成長ペースは大きく鈍化。実質GDPがコロナ前のピーク水準を回復するのは、2022年10～12月期となる見通し。

## わが国主要経済指標の予測値(2022年3月3日時点)

(四半期は前期比年率、%、%ポイント)

	2021年		2022年				2023年				2024年	2021年度			
	7～9 (実績)	10～12	1～3 (予測)	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	(予測)	2021年度	2022年度	2023年度
実質GDP	▲2.7	5.4	1.0	6.5	3.5	1.5	1.2	1.1	1.1	0.9	0.9		2.5	3.3	1.3
個人消費	▲3.7	11.2	0.0	6.2	3.1	1.2	1.2	1.0	1.0	0.8	0.8		2.8	3.5	1.2
住宅投資	▲6.3	▲3.7	3.0	5.8	3.5	1.5	0.0	0.2	0.2	0.0	0.0		▲1.0	2.0	0.5
設備投資	▲9.2	1.6	4.2	8.9	6.5	4.3	2.8	2.6	2.6	2.4	2.4		1.3	4.6	3.0
在庫投資 (寄与度)	( 0.4)	(▲0.5)	( 0.0)	( 0.6)	( 0.4)	( 0.0)	( 0.0)	( 0.0)	( 0.0)	( 0.0)	( 0.0)		(▲0.1)	( 0.2)	( 0.0)
政府消費	4.4	▲1.3	1.4	2.8	0.4	1.0	0.4	0.2	0.2	0.2	0.2		1.9	1.3	0.4
公共投資	▲11.4	▲12.4	2.0	7.8	4.7	▲2.1	▲1.5	0.2	0.6	0.8	0.4		▲7.3	0.6	0.0
純輸出 (寄与度)	( 0.4)	( 0.8)	(▲0.2)	(▲0.2)	(▲0.1)	(▲0.0)	( 0.0)	( 0.0)	( 0.0)	(▲0.0)	(▲0.0)		( 1.0)	( 0.0)	(▲0.0)
輸出	▲1.1	3.9	3.0	5.4	3.8	3.4	3.4	3.0	3.0	2.6	2.6		12.6	3.7	3.1
輸入	▲3.7	▲1.1	3.9	6.1	4.2	3.4	3.2	2.7	2.7	2.6	2.6		6.3	3.3	3.0

(前年同期比、%)

名目GDP	▲0.1	▲0.6	0.3	1.6	4.3	4.4	4.4	2.8	1.9	1.7	1.6		1.3	3.7	2.0
GDPデフレーター	▲1.2	▲1.3	▲1.0	▲0.9	0.2	1.2	1.1	1.1	0.6	0.6	0.5		▲1.1	0.4	0.7
消費者物価指数 (除く生鮮)	▲0.0	0.4	0.4	1.3	1.5	1.5	1.0	0.8	0.5	0.4	0.5		0.0	1.3	0.5
鉱工業生産	5.7	1.2	2.9	4.3	9.5	8.9	6.1	2.4	1.8	1.6	1.6		6.9	7.2	1.8

完全失業率 (%)	2.8	2.7	2.6	2.6	2.5	2.4	2.4	2.4	2.4	2.3	2.3		2.8	2.5	2.3
経常収支 (兆円)	4.23	1.71	3.56	1.60	3.13	1.20	1.87	0.72	2.93	2.24	4.74		13.22	7.80	10.63
対名目GDP比 (%)	3.2	1.2	2.6	1.2	2.3	0.8	1.3	0.5	2.1	1.5	3.3		2.4	1.4	1.9
円ドル相場 (円/ドル)	110	114	115	116	117	116	116	116	117	117	117		112	116	117
原油輸入価格 (ドル/バレル)	73	80	87	95	86	81	79	78	79	76	74		77	85	77

(資料)内閣府、総務省、経済産業省、財務省などを基に日本総研作成

(注)2022年10～12月期のGDP(2次QE)の予測は反映せず。

## 海外経済の前提

(前年比、%)

	2021年	2022年	2023年
	(実績)	(予測)	
米国	5.7	3.6	2.3
ユーロ圏	5.2	3.2	2.2
中国	8.1	4.9	5.5

## 過去の実質GDP予測値

(前年比、%)

	2021年度	2022年度	2023年度
	(予測)		
12月号	2.9	3.2	1.1
1月号	2.9	3.2	1.1
2月号	2.7	3.4	1.1

# コアCPIは概ね1%台前半、長期金利は現行水準で推移

## ◆物価は5ヵ月連続の上昇

1月のコアCPIは、前年比+0.2%と5ヵ月連続で上昇。携帯通信料の大幅な下落が続いたものの、エネルギー価格の上昇が全体を押し上げ。

足元では、資源価格の高騰などを背景にインフレ懸念が強まっているものの、企業は消費者への価格転嫁に慎重であり、広範囲な品目でインフレが大きく加速する可能性は小。もっとも、エネルギーと食料品の上昇や、携帯通信料の下落幅縮小を背景に、コアCPIの伸びは+1%台半ばまで高まる見通し。

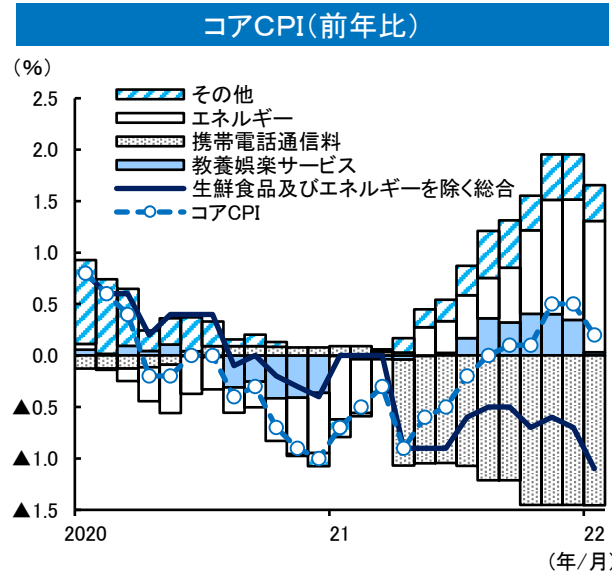
## ◆日銀は大規模緩和を維持

日銀は、1月の会合で、長短金利操作やETFの買い入れなど現行の緩和的な金融政策の維持を決定。当面は現行の金融政策の枠組みを維持する見込み。

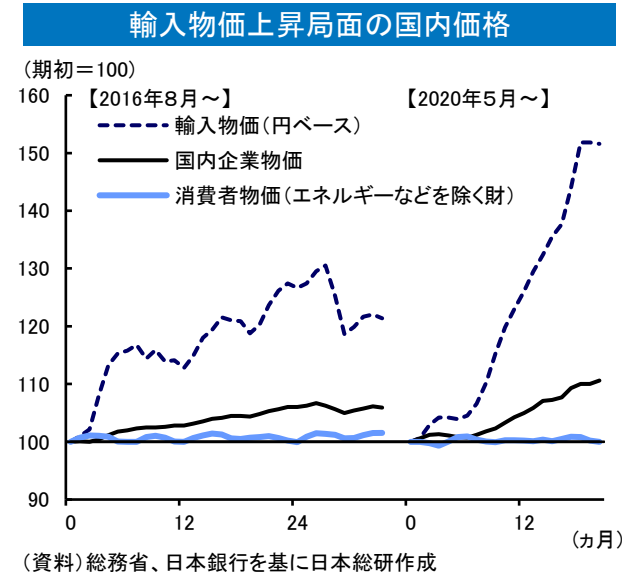
## ◆長期金利は上昇

2月の長期金利は、中旬にかけてFRBによる金融引き締めの前倒し観測が強まったことを受け、0.2%台前半まで上昇。日銀は、変動の許容幅である±0.25%に近付いたため、指し値オペを実施。下旬以降は、ウクライナ情勢への懸念からリスクオフの姿勢が強まり低下。

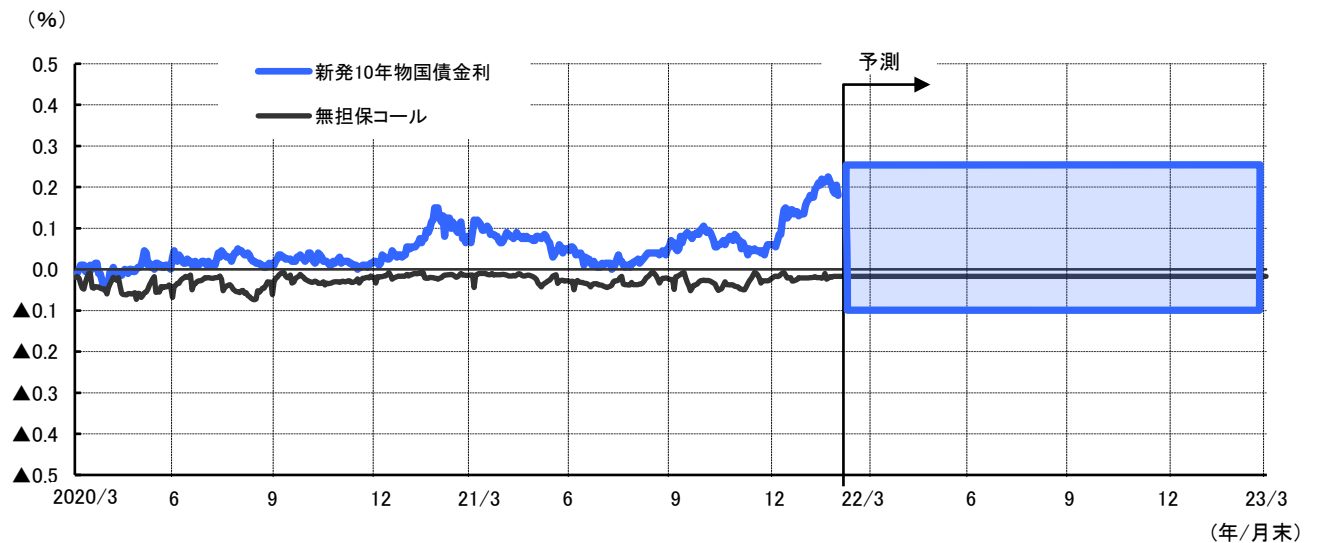
先行きを展望すると、日銀の金融緩和姿勢が維持されるほか、0.25%に接近すれば再び指し値オペを実施するとみられるため、当面は現行水準近辺での推移が続く見通し。



(資料)総務省を基に日本総研作成



## わが国主要金利の見通し



# ■ 内外市場データ (月中平均)

	短期金利	ユーロ円 (TIBOR)			円・円スワップ			国債		プライムレート		為替相場		株式相場		米国市場				欧州市場	
	無担0/N (%)	3ヵ月 (%)	6ヵ月 (%)	2年 (%)	5年 (%)	10年物 (%)	2年物 (%)	10年物 (%)	短期 (%)	長期 (%)	¥/\$ (NY終値)	¥/Eur (NY終値)	日経平均 株価 (円)	TOPIX (ポイント)	F F 0/N (%)	ユーロ3ヵ月 (%)	10年国債 (%)	N Y ダウ 工業株 (ドル)	ユーロ3ヵ月 (%)	10年国債 (%)	
18/6	▲ 0.07	0.08	0.12	0.05	0.11	0.26	▲ 0.13	0.04	1.48	1.00	110.13	128.55	22562.88	1762.48	1.82	2.33	2.91	24790.11	▲ 0.32	0.40	
18/7	▲ 0.07	0.09	0.11	0.04	0.10	0.27	▲ 0.12	0.05	1.48	1.00	111.47	130.27	22309.06	1729.12	1.91	2.34	2.89	24978.23	▲ 0.32	0.36	
18/8	▲ 0.06	0.09	0.11	0.05	0.13	0.33	▲ 0.11	0.11	1.48	1.00	111.03	128.22	22494.14	1721.03	1.91	2.32	2.89	25629.99	▲ 0.32	0.36	
18/9	▲ 0.06	0.06	0.11	0.06	0.14	0.34	▲ 0.11	0.12	1.48	1.00	112.05	130.62	23159.29	1746.41	1.95	2.35	2.99	26232.67	▲ 0.32	0.44	
18/10	▲ 0.06	0.05	0.11	0.06	0.14	0.35	▲ 0.12	0.14	1.48	1.00	112.79	129.49	22690.78	1703.85	2.19	2.46	3.16	25609.34	▲ 0.32	0.46	
18/11	▲ 0.07	0.05	0.10	0.04	0.10	0.29	▲ 0.14	0.11	1.48	1.00	113.37	128.80	21967.87	1646.77	2.20	2.65	3.11	25258.68	▲ 0.32	0.38	
18/12	▲ 0.07	0.05	0.09	0.01	0.04	0.20	▲ 0.14	0.04	1.48	1.00	112.17	127.60	21032.42	1565.86	2.27	2.79	2.83	23805.55	▲ 0.31	0.25	
19/1	▲ 0.06	0.04	0.10	▲ 0.00	0.01	0.17	▲ 0.16	0.01	1.48	1.00	108.99	124.47	20460.51	1541.56	2.40	2.77	2.71	24157.80	▲ 0.31	0.22	
19/2	▲ 0.06	0.03	0.09	▲ 0.02	▲ 0.01	0.15	▲ 0.17	▲ 0.02	1.48	1.00	110.46	125.32	21123.64	1592.61	2.40	2.68	2.67	25605.53	▲ 0.31	0.13	
19/3	▲ 0.05	0.03	0.09	▲ 0.03	▲ 0.02	0.13	▲ 0.16	▲ 0.04	1.48	1.00	111.13	125.58	21414.88	1602.83	2.41	2.61	2.57	25722.62	▲ 0.31	0.06	
19/4	▲ 0.07	0.05	0.10	▲ 0.02	▲ 0.01	0.13	▲ 0.15	▲ 0.04	1.48	1.00	111.69	125.46	21964.86	1618.12	2.42	2.59	2.53	26401.58	▲ 0.31	0.01	
19/5	▲ 0.05	0.05	0.10	▲ 0.03	▲ 0.02	0.11	▲ 0.16	▲ 0.06	1.48	1.00	109.98	122.99	21218.38	1547.17	2.39	2.53	2.39	25744.79	▲ 0.31	▲ 0.08	
19/6	▲ 0.06	0.04	0.10	▲ 0.09	▲ 0.09	0.04	▲ 0.21	▲ 0.13	1.48	1.00	108.07	122.06	21060.21	1540.08	2.38	2.40	2.07	26160.10	▲ 0.33	▲ 0.27	
19/7	▲ 0.07	0.04	0.11	▲ 0.09	▲ 0.10	0.03	▲ 0.20	▲ 0.14	1.48	0.96	108.25	121.38	21593.68	1573.16	2.40	2.29	2.05	27089.19	▲ 0.37	▲ 0.34	
19/8	▲ 0.05	0.04	0.09	▲ 0.13	▲ 0.16	▲ 0.06	▲ 0.27	▲ 0.22	1.48	0.95	106.23	118.16	20629.68	1501.08	2.13	2.16	1.62	26058.23	▲ 0.41	▲ 0.63	
19/9	▲ 0.06	0.01	0.06	▲ 0.13	▲ 0.14	▲ 0.04	▲ 0.29	▲ 0.22	1.48	0.95	107.51	118.34	21585.46	1579.13	2.04	2.13	1.69	26900.21	▲ 0.42	▲ 0.57	
19/10	▲ 0.03	0.01	0.05	▲ 0.13	▲ 0.13	0.00	▲ 0.27	▲ 0.16	1.48	0.95	108.16	119.61	22197.47	1617.12	1.83	1.98	1.70	26736.80	▲ 0.41	▲ 0.45	
19/11	▲ 0.05	0.02	0.05	▲ 0.06	▲ 0.05	0.07	▲ 0.20	▲ 0.09	1.48	0.95	108.91	120.32	23278.09	1697.37	1.55	1.90	1.82	27797.05	▲ 0.40	▲ 0.33	
19/12	▲ 0.04	0.02	0.05	▲ 0.01	0.01	0.11	▲ 0.12	▲ 0.01	1.48	0.95	109.11	121.26	23660.38	1724.59	1.55	1.91	1.86	28167.01	▲ 0.40	▲ 0.27	
20/1	▲ 0.03	0.02	0.09	▲ 0.00	0.01	0.09	▲ 0.13	▲ 0.01	1.48	0.95	109.28	121.35	23642.92	1719.06	1.55	1.82	1.76	28879.99	▲ 0.39	▲ 0.27	
20/2	▲ 0.02	0.02	0.09	▲ 0.05	▲ 0.07	0.02	▲ 0.16	▲ 0.06	1.48	0.95	110.03	120.00	23180.37	1669.97	1.58	1.68	1.51	28519.73	▲ 0.41	▲ 0.43	
20/3	▲ 0.05	0.01	0.08	▲ 0.11	▲ 0.10	▲ 0.01	▲ 0.21	▲ 0.02	1.48	0.95	107.69	119.08	18974.00	1385.57	0.65	1.10	0.88	22637.42	▲ 0.42	▲ 0.52	
20/4	▲ 0.04	▲ 0.00	0.09	▲ 0.04	▲ 0.05	0.02	▲ 0.14	0.01	1.48	1.06	107.80	117.18	19208.36	1412.35	0.05	1.09	0.65	23293.90	▲ 0.25	▲ 0.43	
20/5	▲ 0.04	▲ 0.04	0.07	▲ 0.04	▲ 0.05	0.03	▲ 0.15	▲ 0.00	1.48	1.06	107.22	116.93	20543.26	1488.06	0.05	0.40	0.67	24271.02	▲ 0.27	▲ 0.50	
20/6	▲ 0.05	▲ 0.05	0.05	▲ 0.03	▲ 0.03	0.06	▲ 0.14	0.02	1.48	1.05	107.61	121.14	22486.93	1585.75	0.08	0.31	0.72	26062.27	▲ 0.38	▲ 0.40	
20/7	▲ 0.04	▲ 0.07	▲ 0.02	▲ 0.04	▲ 0.04	0.04	▲ 0.13	0.03	1.48	1.05	106.72	122.44	22529.47	1560.76	0.09	0.27	0.62	26385.83	▲ 0.44	▲ 0.46	
20/8	▲ 0.04	▲ 0.07	▲ 0.02	▲ 0.03	▲ 0.03	0.05	▲ 0.11	0.04	1.48	1.01	106.05	125.44	22901.45	1595.08	0.10	0.25	0.65	27821.37	▲ 0.48	▲ 0.47	
20/9	▲ 0.05	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.05	▲ 0.04	0.03	▲ 0.13	0.03	1.48	1.00	105.61	124.48	23306.95	1632.81	0.09	0.24	0.68	27733.40	▲ 0.49	▲ 0.49	
20/10	▲ 0.04	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.05	▲ 0.04	0.05	▲ 0.12	0.03	1.48	1.00	105.21	123.80	23451.44	1629.03	0.09	0.22	0.78	28005.10	▲ 0.51	▲ 0.57	
20/11	▲ 0.04	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.05	▲ 0.04	0.04	▲ 0.13	0.03	1.48	1.00	104.41	123.60	25384.87	1714.50	0.09	0.22	0.87	29124.04	▲ 0.52	▲ 0.57	
20/12	▲ 0.04	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.05	▲ 0.04	0.04	▲ 0.12	0.02	1.48	1.00	103.76	126.32	26772.95	1780.72	0.09	0.23	0.92	30148.58	▲ 0.54	▲ 0.57	
21/1	▲ 0.03	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.06	▲ 0.04	0.05	▲ 0.12	0.04	1.48	1.00	103.72	126.29	28189.06	1842.18	0.09	0.22	1.06	30821.35	▲ 0.55	▲ 0.53	
21/2	▲ 0.03	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.04	▲ 0.01	0.12	▲ 0.11	0.09	1.48	1.00	105.37	127.44	29458.80	1911.21	0.08	0.19	1.24	31283.91	▲ 0.54	▲ 0.39	
21/3	▲ 0.03	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.04	▲ 0.01	0.15	▲ 0.13	0.11	1.48	1.00	108.72	129.37	29315.30	1947.82	0.07	0.19	1.60	32373.29	▲ 0.54	▲ 0.32	
21/4	▲ 0.03	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.04	0.00	0.13	▲ 0.12	0.10	1.48	1.00	109.03	130.52	29426.75	1941.37	0.07	0.18	1.62	33803.29	▲ 0.54	▲ 0.28	
21/5	▲ 0.03	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.03	0.00	0.12	▲ 0.12	0.09	1.48	1.00	109.15	132.61	28517.09	1908.12	0.06	0.15	1.61	34270.31	▲ 0.54	▲ 0.17	
21/6	▲ 0.04	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.03	0.00	0.10	▲ 0.11	0.06	1.48	1.00	110.15	132.63	28943.23	1953.44	0.08	0.13	1.51	34289.91	▲ 0.54	▲ 0.21	
21/7	▲ 0.04	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.03	▲ 0.01	0.05	▲ 0.12	0.03	1.48	1.00	110.23	130.35	28118.76	1931.88	0.10	0.13	1.31	34798.80	▲ 0.55	▲ 0.35	
21/8	▲ 0.05	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.03	▲ 0.03	0.05	▲ 0.12	0.02	1.48	1.00	109.84	129.27	27692.73	1931.13	0.09	0.12	1.28	35243.97	▲ 0.55	▲ 0.46	
21/9	▲ 0.05	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.02	▲ 0.02	0.09	▲ 0.12	0.05	1.48	1.00	110.17	129.62	29893.57	2063.04	0.08	0.12	1.36	34688.42	▲ 0.55	▲ 0.30	
21/10	▲ 0.03	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.00	0.01	0.14	▲ 0.10	0.09	1.48	1.00	113.17	131.28	28586.20	1991.44	0.08	0.13	1.58	35055.52	▲ 0.55	▲ 0.15	
21/11	▲ 0.04	▲ 0.07	▲ 0.05	0.01	0.04	0.12	▲ 0.11	0.07	1.48	1.00	114.06	130.12	29370.61	2022.87	0.08	0.16	1.56	35848.57	▲ 0.57	▲ 0.25	
21/12	▲ 0.05	▲ 0.07	▲ 0.05	0.01	0.03	0.11	▲ 0.10	0.06	1.48	1.00	113.93	128.84	28514.23	1976.98	0.08	0.21	1.46	35641.33	▲ 0.58	▲ 0.31	
22/1	▲ 0.04	▲ 0.05	▲ 0.05	0.00	0.02	0.19	▲ 0.07	0.14	1.48	1.00	114.86	130.00	27903.99	1954.51	0.08	0.26	1.76	35456.14	▲ 0.56	▲ 0.06	
22/2	▲ 0.04	▲ 0.05	▲ 0.03	0.04	0.08	0.28	▲ 0.03	0.21	1.48	1.08	115.23	130.70	27066.53	1917.67	0.08	0.43	1.93	34648.48	▲ 0.53	0.21	